

タイトル	地域とともに学びを深める手良小学校
名称（学校・地域）	伊那市 手良小学校
ホームページ	<a href="http://www.ina-ngn.ed.jp/~terasyo/">http://www.ina-ngn.ed.jp/~terasyo/</a>

### 【教育活動の内容】

本校は伊那市東部の丘陵地に位置し、山裾には湧き水も豊かで、多くの遺跡が物語るように古より人々の営みがありました。また、眺望も良く、南北に上伊那の広がりを一望に感じ、仙丈ヶ岳や西駒ヶ岳の雄大な姿も東西に眺めることができる風光明媚な地です。

地域の方々の子どもたちへ寄せる思いは強く、昭和 55 年手良小学校改築にあたっては、かなりの備品や美術品を地元の方々から寄付していただきました。平成 8 年には活性化促進会議・育成会・P T A等の協力で校庭へ桜の成木を 11 本植樹しました。平成 11 年には「手良活性化ふれあい太鼓」として全戸寄付による十一連の太鼓が揃いました。地域の活性化と共に学校の特色の一つとして、音楽会には全校で太鼓演奏を行っています。



現在、本校では「自分の良さに気づき、もっと自分を好きになろう」をめざす子ども像として掲げ、様々な取り組みを行っています。特徴的な取り組みをいくつか紹介します。

P T A主催による親子トンカチ教室、親子ふれあい活動が行われています。親子トンカチ教室は 20 年以上続いており、地域の方を講師に親子で力を合わせ一つの木工作品を作る活動です。椅子や本棚、ミニテーブルなど毎年素晴らしい作品が出来上がっています。親子ふれあい活動は、毎年保護者が交代で指導者となって子どもたちへのキャリア教育を実施していただいています。昨年度は、消防団の活動、車椅子での生活、リサイクル工作について体験を通して学びました。親子トンカチ教室も親子ふれあい活動も多くの参加者のもと、盛大に行われています。



「秋の自然に親しむ日」は、毎年 10 月上旬に仙丈グループ(縦割り班)に分かれて午前にはカレー作り、午後には地域を巡るスタンプラリーを行う活動です。高学年がリーダーとなり手際よくカレーを作り、お腹を満たした後はスタンプラリーへ出発です。学区内を巡る中でたくさんの発見をしながら、どの班も楽しく秋の一日を過ごしています。



「秋の自然に親しむ日」の他にも縦割り班活動が充実しています。日課の中に「仙丈の時間」を位置づけ、仙丈グループごと自分たちで計画して遊んだり、種目を決めて協力して体力づくりにチャレンジしたり、縦割り清掃に取り組んだりしています。支え合い、高め合う仲間として 1 年生から 6 年生までみんな仲良しです。